

事業報告

I 保健・医療・福祉の知識の普及啓発に関する事業(定款第4条第1項第1号 公益目的事業)

事業実施内容
1 県民に対する看護の普及活動
1) 看護週間行事
(1) 看護フェスティバルの開催
2024 年 5 月 12 日(日) クイーンズスクエア横浜 参加者数 延 1,213 名
(2) 「一日看護体験」事業
実施期間 2024 年 5 月 1 日～8 月 31 日
参加者数 5,568 名 県内病院等実施施設 147 施設
2) 県民に対する広報活動の強化
(1) 広報出版委員会の開催 【常任委員会活動報告(pp. 70～71) 参照】
(2) 「KANAGAWA 看護だより」の発行
年 6 回 計 166,200 部発行
配布先: 病院等施設、市町、図書館等及びホームページ掲載
(3) ホームページの充実・利用の促進
アクセス数 年 441,171 件 (研修申込サイト除く)
(4) LINE の充実・利用の促進
LINE 登録者数 4,953 名
2 県民のための健康相談及び知識の普及
1) 健康相談事業の充実
(1) 支部及び協会訪問看護ステーションの「まちの保健室」活動支援
活動支部 川崎支部、横浜北支部、横浜西支部、横須賀支部、相模原支部、県央支部
【支部活動報告(pp. 46～59) 参照】 参加者延 1,824 名
県看護協会訪問看護ステーション 年 1 回×4 事業所
【訪問看護ステーション報告(pp. 80～84) 参照】 参加者延 326 名
(2) 委員会による「まちの保健室」活動 【委員会活動報告(p. 74) 参照】 参加者延 203 名
2) 県内の医療職に対する緊急情報の周知
(1) トピックス研修 年 1 回
「看護補助者標準研修 看護補助体制充実加算該当パッケージ」
e ラーニング+集合研修 2024 年 9 月 13 日(金)、2025 年 1 月 20 日(月) 受講者 95 名

II 在宅等での療養者のための訪問看護、居宅介護支援事業(定款第4条第1項第2号 公益目的事業)

事業実施内容
1 訪問看護及び居宅介護支援事業
1) 訪問看護事業
医師等との連携による療養支援、夜間・休日における緊急時の相談及び訪問、適切なケアと 家族等への支援

事業実施内容			
(1) 訪問看護ステーション所長会議 年 12 回			
(2) 訪問実績	かがやき訪問看護ステーション(藤沢市)	10,999 件	
	あかしあ訪問看護ステーション(茅ヶ崎市)	9,298 件	
	おおいそ訪問看護ステーション(大磯町)	7,398 件	
	洋 光 台訪問看護ステーション(横浜市)	9,345 件	
	合計	37,040 件	
2) 居宅介護支援事業			
要介護状態の人々が自立した質の高い生活を送ることができるよう、ケアプランの作成及び相談支援			
ケアプラン作成実績	かがやき訪問看護ステーション(藤沢市)	1,084 件	
	おおいそ訪問看護ステーション(大磯町)	633 件	
	合計	1,717 件	
3) 訪問看護・居宅介護支援事業の質評価			
(1) 利用者満足度調査 年 1 回			
(2) 介護サービス情報公表にかかる事業所自己評価 年 1 回			
4) 病院と看護協会訪問看護ステーションとの訪問看護出向事業 年 1 回×3 事業所			
5) 地域への活動			
(1) 退院調整のための病院訪問(地域連携室など)			
各訪問看護ステーション 年 2 回×4 事業所			
(2) 訪問看護ステーションの普及・啓発活動			
各訪問看護ステーションパンフレット配布			
広報活動(広報誌、地域住民向け健康講座、SNS 等の利用、協会立訪問看護ステーション募集サイト運営)			
(3) 訪問看護ステーション教育支援(県補助)			
同行訪問研修 4 名			
新任または経験の少ない訪問看護師への研修 7 回			
教育担当者への研修 1 回			
6) 看護職員等の資質の向上			
(1) 訪問看護ステーション内研修			
訪問看護に関する情報共有、勉強会等 各訪問看護ステーション 月 2～4 回			
(2) 事例検討会			
困難ケース等についての検討会 各訪問看護ステーション 年 3 回			
(3) 研修への参加 訪問看護ステーション 年 2 回			
7) 看護職・看護学生・福祉職に対する教育支援			
看護大学生、専門学校生、県看護協会研修生等の受け入れ 延 137 名/4 ステーション			
8) 関係機関との連携			
関係団体との連携及び会議等への参加 各訪問看護ステーション 年 8 回			

Ⅲ 看護における医療安全及び災害時等の救護に関する事業(定款第4条第1項第3号 公益目的事業)

事業実施内容	
1 看護における医療安全体制強化のための支援	
1) 医療安全情報収集・情報発信	
医療安全対策委員会	年8回 【常任委員会報告(pp.71～72)参照】
施設見学	1回 横浜市交通局 安全教育センター 動力車操縦者養成所
「医療安全情報」発行	年2回 3,000部 配布先 病院等施設
2) 医療安全研修	
医療安全講演会	年1回 1日 受講者 93名
医療安全管理実務者フォローアップ研修	年1回 1日受講者 51名
3) 医療安全管理者養成研修修了者への活動支援	
医療安全管理者情報交換と啓発活動	交流会 年11回
4) 関連団体との連携推進	
(1) 日本看護協会との連携	会議 年1回
(2) 神奈川県他5団体による医療安全推進会議及びセミナーへの参加	
会議	年3回 書面会議、オンライン会議含む
セミナー開催(ハイブリッド)	参加者 138名
(3) 神奈川県医療事故調査支援団体等連絡協議会	
会議	年2回
医療事故調査制度研修会(ハイブリッド)基礎編	参加者 103名
医療事故調査制度研修会 調査報告書作成編	参加者 46名
(4) 神奈川県立病院機構医療安全推進体制に係る外部調査委員会	
会議	年1回
(5) 神奈川県立がんセンター医療安全監査委員会 外部委員	
会議	年2回
5) 医療安全に関する相談・情報提供	
(1) 医療事故に関係した看護職への支援、相談対応	60件
(2) 医療事故防止対策に関する広報	
(3) 「医療安全情報」のホームページ掲載	
2 災害時の看護支援活動の強化と普及	
1) 関連団体との連携推進	
(1) 関係機関との連携推進	
神奈川県健康医療局 保健医療部健康危機・感染症対策課	災害医療グループとの打合せ2回
横浜市医療局地域医療部 救急災害医療課	との打ち合わせ 1回
(2) 県・市合同総合防災訓練(ビッグレスキュー)への参加	
・県市合同総合防災訓練会議	全体会議2回
救護所	県央支部より4名参加
展示会場出展	災害救護対策委員8名、看護協会職員3名参加
・県市合同総合防災訓練	
(3) 横浜市災害看護研修	
・横浜市災害支援ナース登録推進研修	2024年10月20日 受講者63名

事業実施内容

・横浜市災害支援ナースフォローアップ研修 2025 年 1 月 19 日 受講者 56 名

(4) 行政との連携

①神奈川県

- ・神奈川県防災行政通信網（閉域スマホ）通信訓練 年 6 回
- ・県市合同総合防災訓練の調整

②横浜市

- ・横浜市通信訓練 年 6 回
- ・防災会議・災害医療連絡会議・国民保護協議会への参加 年 1 回

2) 災害への備え・広報活動

(1) 災害救護対策委員会 【常任委員会活動報告(pp. 72～73)参照】

災害救護対策委員会 年 10 回

- 防災動画作成 ・災害時 日用品を用いた応急手当
・搬送法

(2) 災害支援ナースの携行物品の譲渡

- ・災害支援ナース携行物品県内災害拠点病院へ 28 セット譲渡

(3) 災害看護研修の支援

①災害看護マネジメント研修 2024 年 6 月 1 日 受講者 74 名

②災害支援ナース育成研修(JNA 委託) 年 2 回 e ラーニング+集合研修 2 日

第 1 回 2024 年 10 月 1 日～11 月 17 日 修了者 28 名

第 2 回 2024 年 12 月 10 日～2025 年 2 月 2 日 修了者 36 名

(4) 災害支援ナース関連情報ホームページ掲載

- ・災害支援ナース活動記録の掲載

(5) 災害支援ナース登録者 79 名

(6) 県民を対象とした災害時の知識の普及・啓発

- ・看護フェスティバル県市合同総合防災訓練（ビックレスキュー）で災害時お役立ち情報の実演
- ・出前講座 2 か所

寒川町商工会議所、相模原市大野南地区）で開催 参加者 106 名

- ・防災イベントへの出展 寒川町
- ・イベントリーフレット配布 15 部 9,400 枚
出前講座 配布 災害時お役立ち情報・かんご防災力 GO 15 部 3,000 枚配布
防災イベント出展 寒川町 13 部 2,500 枚
看護フェスティバル 県市合同総合防災訓練（ビックレスキュー） 15 部 2,500 枚
- ・行政、他看護協会からの依頼 災害時お役立ち情報・かんご防災力 GO 10 部 1,400 枚配布
- ・冊子 災害看護 500 部 災害研修 地域施設の要望により

3 感染対策における知識の普及と予防活動への支援

1) 小規模施設の感染予防対策の充実

認定看護師による出張相談 11 施設 24 回 延参加者 383 名

2) 感染症に関する相談窓口・フォローアップ 58 件

3) 関連機関との連携

横浜市新型インフルエンザ等対策関係医療関係者連絡会 2 回

事業実施内容
4) 県民対象とした感染防止についての知識の普及と啓発 ・看護フェスティバル他での感染対策啓蒙リーフレット・手ぬぐい配布 150 枚 ・グリッターバグ貸出し事業 77 施設 299 日間 2,920 名

IV 看護師等の資質向上を図るための研修等に関する事業(定款第 4 条第 1 項第 4 号 公益目的事業)

事業実施内容
1 看護職の資質向上の支援 1) 継続教育の推進 (1) 教育研修 年 57 回 延 71 日 延受講者 2,893 名 (2) 小規模施設に勤務する看護職員研修(対象：新人看護師) 全 1 日間 受講者 40 名 (3) 小規模施設に勤務する看護職員研修(対象：中堅看護師) 全 7 日間 受講者 16 名 (4) 小規模施設に勤務する看護職員研修(対象：看護管理者) 全 7 日間 受講者 19 名 (5) 研修運営事業 「研修一覧」タブロイド版作成 43,000 部 (6) オープンセミナー - 病院等施設などで企画した研修を県下の看護職に公開 - 実施施設 25 施設 延 146 研修(※うち中止 4 研修) - 参加者延 1,111 名 (7) 研修事業(案)説明会 年 1 回 参加アカウント数(オンライン)：63 2) 新人看護職員研修の充実 (1) がんばれ！新人ナース!! 年 1 回 受講者 627 名 3) 看護研究の充実 (1) 神奈川看護学会の開催 2024 年 11 月 30 日(土) パシフィコ横浜アネックスホール 来場者 568 名 ・運営委員会 年 4 回 【常任委員会活動報告 p. 73) 参照】 ・査読会議 年 1 回 ・看護研究奨励賞選考会議 年 1 回 (2) 看護研究推進支援 研究指導講師紹介 4 グループ 4) 教育企画運営に向けての支援 (1) 教育研修委員会 【常任委員会活動報告(pp. 69～70) 参照】
2 看護職の活動の充実 1) 職能における研修等 【職能委員会活動報告(pp. 41～45) 参照】 2) 支部における研修等 【支部活動報告(pp. 46～59) 参照】 3) 看護職員の就業環境改善の促進 (1) 業務委員会 【常任委員会活動報告(p. 71) 参照】 (2) 社会経済福祉委員会 【常任委員会活動報告(pp. 68～69) 参照】
3 地域看護の推進と拡充 1) 地域看護の質向上と推進 (1) 訪問看護の推進 - 訪問看護ステーション一覧のホームページ掲載

事業実施内容
(2) 「訪問看護従事者相談」相談窓口の設置 訪問看護等に関する相談、助言 月～金 年 447 件 2) 地域看護の質向上に関する研修 (1) 地域看護における看護職員の育成 ・訪問看護入門研修会 年 3 回 2 日 受講者 86 名 ・訪問看護師養成講習会 年 1 回 10 日 + e ラーニング 195 時間相当 受講者 54 名 ・精神科訪問看護基本療養費算定要件研修会 年 1 回 3 日 受講者 47 名 ・訪問看護現任者研修 年 8 回 0.5 日 受講者 508 名 ・地域連携のための相互研修会 年 2 回 3 日 受講者 100 名 ・重度重複障がい児者等支援看護師養成研修(看護学生等対象) 受講者 406 名 (2) 地域看護におけるリーダーの育成と専門性の確立 ・小児訪問看護・重症心身障がい児者看護研修会 年 1 回 11 日 受講者 71 名 ・重度重複障がい児者等支援看護師養成研修(看護師対象) 年 2 回 1 日 受講者 47 名 (3) 地域看護におけるトップマネジャーの育成 ・訪問看護ステーション管理者研修会 年 3 回 0.5 日 受講者 112 名

V 看護師等の就業促進及び看護に関する進路相談事業(定款第 4 条第 1 項第 5 号 公益目的事業)

事業実施内容
1 看護職員確保定着対策の推進 1) 看護師等の無料職業紹介事業(本所及び相模原支所) (1) 求人・求職者の登録・相談、紹介、情報提供 求人相談 年 6,166 件、求職相談 年 2,682 件 (2) 第 7 次 NCCS の運用 就職数 年 741 件 (3) 相談員の質の向上 相談員研修 各自 1 回/年 2) 届出制度の促進及び支援事業 (1) 届出制度の普及 届出数: 8,121 名 (2) 届出者の情報管理 就職・研修等の情報提供 152 回/年 3) ハローワーク・ナースセンター連携事業 (1) 労働局・公共職業安定所との連携 ・求人票・求職者の情報交換と支援及び職種別賃金等の情報交換 ・巡回相談の実施 月 1 回 7 か所 面談者 201 名 (就職者数 55 名) ・運営及び情報共有の会議 連絡調整会議の開催 年 1 回、求人・求職の情報共有 ・連携セミナー・見学会等の開催 回数 7 回 参加者 132 名 4) 広報活動及び情報提供事業 (1) 「ナースセンターご案内」リーフレット等の作成・配布 未就業看護職・施設等への配布 3,000 部 (2) 看護学生・教員への周知

事業実施内容

- ・卒業年度学生へ「はたさば」配布 4校 360部
- ・看護学生の退学率減少に向け相談事業の周知のための学校訪問
(チラシ作成 養成機関連絡協議会にて配布)

(3) 年報の発行 200部 配布先：行政機関等 91か所 9月発行

(4) 医療・看護・介護に関するビデオ・DVDの貸出(館内・館外) 計22本

(5) ナースセンターホームページ及びLINEによる広報の強化

求人・求職登録増にむけた情報発信、LINE登録数 1,623名

(6) 講師派遣 看護専門学校等4校(県立平塚看護大学校、県立よこはま看護専門学校、
相模原看護専門学校、横浜医師会聖灯看護専門学校)

5) 関係機関との連携・会議

(1) 中央・都道府県ナースセンターとの連携 通年 / 随時

(2) 社会福祉協議会福祉人材センターとの連携

・福祉施設等就職相談会等への協力・後援

福祉施設等就職相談会への派遣及び登録求職者への研修案内配布協力

相談会への派遣4回 8月29日 10月16日 10月24日 12月5日

(3) 会議

・看護職員確保対策連絡協議会 年1回

・ナースセンター事業運営会議 年1回

・ナースセンター連絡会議 年1回

・都道府県ナースセンター事業担当者会議 年1回(オンライン形式にて実施)

6) 看護職員の定着を図るための相談事業

就業者の就業相談の実施 相談内容の分類と分析/通年

7) 研修支援事業

(1) 未就業看護師等への「復職支援研修」

年2回 各回定員50名 受講者98名 就業者数18名

(2) 定着に向けた「採血の自己学習会」定期開催

年4回 各回定員10名 受講者49名 定着数16名 復職者数9名

2 看護に関する普及啓発事業の充実

1) 進路相談事業 通年 相談件数 26件

2) 看護フェスティバル開催への協働

看護フェスティバルでの進路相談 22名

3) 一日看護体験の案内 期間2024年5月1日～8月31日 協力施設147施設 / 5,568名

4) 看護の仕事の普及啓発

若年層を対象とした看護の仕事の普及啓発

「やさしさがキャリアになる」リーフレット配布 (県との共同作成7,000部)

・一日看護体験用発送6,767部

3 看護補助者事業(新規事業)

1) 看護補助者の無料職業紹介

(1) 2024年7月1日労働局より承認

2) 求職者に対する研修の提供

事業実施内容
(1) 看護補助者オンデマンド研修
(2) ハローワークとの共催による「看護補助者お仕事説明会」

VI 会員に対する支援事業(定款第4条第2項第1号 収益事業)

事業実施内容
1 会員に対する情報提供等事業 1) 職能委員会における情報提供等 【職能委員会活動報告(pp. 41～45)参照】 2) 支部における情報提供等 【支部活動報告(pp. 46～59)参照】 2 会員に対する福利厚生事業 1) 「看護職賠償責任保険制度」の加入推進 加入者数 8,413名 2) 神奈川県看護協会会長表彰及び行政・その他の団体の表彰への推薦 3) 神奈川県看護協会指定店事業 指定店 約300店舗 4) 会員の慶弔等への対応 弔慰金支給 14件 5) 会員相互の親睦を深める機会の充実 (1) 世代別会員交流会 ・20～30代 2024年10月10日(木) 参加者17名 ・30～50代 2024年11月18日(月) 参加者30名 ・60才以上 2024年9月28日(土) 参加者47名 ・男性看護職 2025年1月31日(金) 参加者19名 6) お年玉プレゼント(広報出版委員会) 当選者 61名 7) 特典ギフト (1) 野球観戦招待 2024年7月9日～8月11日 当選者 20名 (2) テーマパーク割引 2024年7月1日～8月31日 利用者 264名 (3) 観劇特別優待 2024年9月1日～12月24日7公演 利用者 69名 その他提携店割引など各種実施 3 会員に対する研修支援事業 1) 看護管理者及びスペシャリストのための学習支援 (1) 認定看護管理者教育課程事業 ・認定看護管理者教育運営会議 定例会 年3回 ・ファーストレベル 研修期間 2024年5月10日～2024年8月30日 受講者 74名 ・セカンドレベル 研修期間 2024年10月4日～2025年2月28日 受講者 41名 ・ファーストレベルフォローアップ研修 年1回 受講者 57名 ・セカンドレベルフォローアップ研修 年1回 受講者 26名 (2) 教育研修(管理者研修) 年12回 延14日 延受講者 848名 (3) 医療安全管理者養成研修 eラーニング+集合研修1日 受講者 134名(内、2023年度補講3名)

Ⅶ 法人の管理に関する事業(定款第4条第2項第2号 法人管理事業)

事業実施内容			
1 職能団体としての組織・運営強化			
1) 諸会議の開催			
(1) 通常総会	2024 年 6 月 21 日(金)		
(2) 理事会	定例理事会 5 回	臨時理事会 1 回	書面決議 1 回
(3) 事業説明会	2024 年 7 月 6 日(土)		
(4) 財政会議	【会議活動報告(p. 75) 参照】		
(5) 新聞への広告掲載	年 2 回		
2) 日本看護協会との連携			
(1) 通常総会への参加	2024 年 6 月 6 日(木)	開催地：東京国際フォーラム（東京都）	
(2) 全国職能集会への参加	2024 年 6 月 7 日(金)	開催地：東京国際フォーラム（東京都）	
(3) 地区別法人委員会・職能委員長会（関東甲信地区）の開催	2024 年 10 月 9 日(水)、10(木) 開催地：埼玉県		
3) 公益法人に関する業務等			
4) 事務局機能の整備・充実			
(1) 事務局情報通信システムの運用・管理			
(2) 役職員の資質向上のための研修及び学会参加	事務局・訪問看護ステーション研修 年各 1 回、 学会参加 年 1 回		
5) 委員会			
(1) 推薦委員会	【常任委員会活動報告(p. 68) 参照】		
(2) 看護研究倫理審査会	年 3 回	審査題数 1 回目 2 題、2 回目 1 題 3 回目 1 題【会議活動報告(pp. 75～76) 参照】	
6) 会員獲得に向けた PR 活動			
(1) 看護学校や県内施設との連携による入会促進	看護学校への訪問：14 校 卒業前講話の実施：10 校		
(2) 施設訪問による看護管理者等への理解と意識づけの強化	病院訪問：70 施設		
(3) 支部や職能委員会を通じた入会促進活動の展開	研修等での呼びかけ 看護部長会において、入会の現状や課題について説明		
(4) 研修や各種行事の場を活用した看護協会の紹介と入会案内			
2 政策提言及び県・関係団体・看護学校等との連携促進			
1) 神奈川県・県議会(自民党、立憲民主党、公明党、共産党)への要望活動			
2) 神奈川県との連携			
3) 県内医療関係団体等との連携・交流の推進			